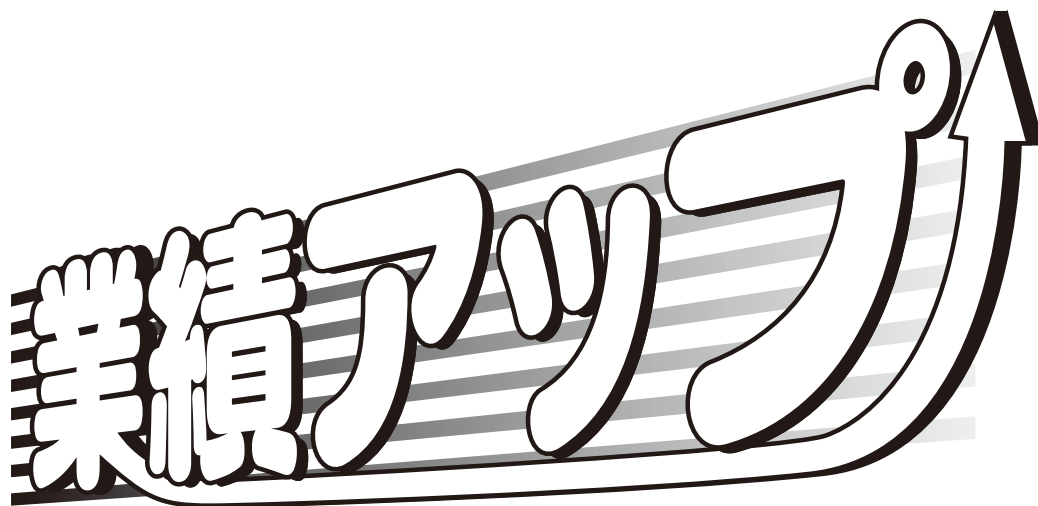


第194回
網走信用金庫 管内企業業況調査
(2026年3月期調査)



いつも身近なおつきあい

あばしりしんきん

第194回 管内企業業況調査

2026年4月
網走信用金庫
地域振興支援部

□ 調査要領

- 調査項目 「業況判断」など9項目
- 調査時期 2026年3月2日～3月6日
- 対象期間 2026年1月～3月期の実績、前年同月対比の実績、2026年4月～6月期の見通し
- 対象企業 オホーツク総合振興局管内で当金庫営業区域内の企業101社
- 調査方法 信金職員による直接聴き取り調査
- 分析方法 地区別及び業種別の景気動向指数の判断DI(ディフュージョン・インデックス)分析
※DI数値は、各質問項目別に「良い(増加・上昇)と回答した企業の全体に占める割合(%)」－「悪い(減少・下降)と回答した企業の全体に占める割合(%)」を計算したものです。
なお、調査時期による一定の時系列波を補正する「季節調整」は実施しておりません。
- 回答企業数 101社 (回答率100.0%)

■回答企業内訳

地区別区分	網走地区	斜里地区	美幌地区	北見地区	合計
	32社	20社	28社	21社	101社
業種別区分	製造業	建設業	卸売・小売業	サービス業	合計
	22社	26社	35社	18社	101社

■企業規模別内訳 (従業員数)

10人未満	30人未満	50人未満	100人未満	150人未満	200人未満	200人以上	合計
38社	44社	6社	11社	1社	1社	0社	101社

◇ 目次 ◇

- 第194回 管内企業業況調査 調査要領 1P
- 景気概況トピックス 国内景況・道内景況 2P
- 地区別の業況判断のDI推移 3P
- 業種別の業況判断のDI推移、項目別調査結果 4P～5P
 - 1. 在庫状況 2. 販売価格 3. 仕入価格 4. 経営上の問題点
- 特別調査「中小企業経営者のライフデザイン」 アンケート結果 6P～7P
 - 信金中央金庫全国一斉アンケート
- あばしりしんきん掲示板～地域情報とお知らせコーナー～ 7P
 - 観光情報
- 《のうだいレポート》 8P

景気概況トピックス

国内景況 D I 値はやや増加

日銀短観 業況判断DI (全国)		2024年				2025年				2026年	
		3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
大企業	製造業	11	13	13	14	12	13	14	15	17	14
	非製造業	34	33	34	33	35	34	34	34	36	29
中堅企業	製造業	6	8	8	11	11	10	12	16	16	9
	非製造業	20	22	23	22	25	25	24	25	27	18
中小企業	製造業	△1	△1	0	1	2	1	1	6	7	4
	非製造業	13	12	14	16	16	15	14	15	16	8
全規模計		12	12	14	15	15	15	15	17	18	11

■ 日本銀行が2026年4月1日に発表した2026年3月の全国企業短期経済観測調査（以下日銀短観、対象9,209社、回答率99.0%）によりますと、企業の景況感を示す業況判断指数（D I）は、全規模計で2025年12月の前回調査結果（プラス17）より1ポイント増加のプラス18となりました。

■ 日本銀行による2026年1月公表の「経済・物価情勢の展望」より

基本的見解：「わが国の景気は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。」

見通し：「先行きのわが国経済を展望すると、各国の通商政策等の影響を受けつつも、海外経済が成長経路に復していくもとの、政府の経済対策や緩和的な金融環境などにも支えられて、所得から支出への前向きな循環メカニズムが徐々に強まることから、緩やかな成長を続けると考えられる。」

■ 内閣府発表の2026年3月公表の月例経済報告での判断

国内基調判断：「景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。」

先行き：「先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響を注視する必要がある。また、金融資本市場の変動の影響や米国の通商政策をめぐる動向などに注意する必要がある。」

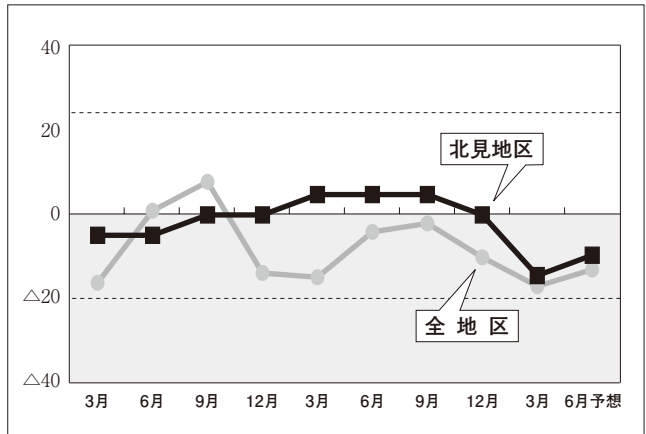
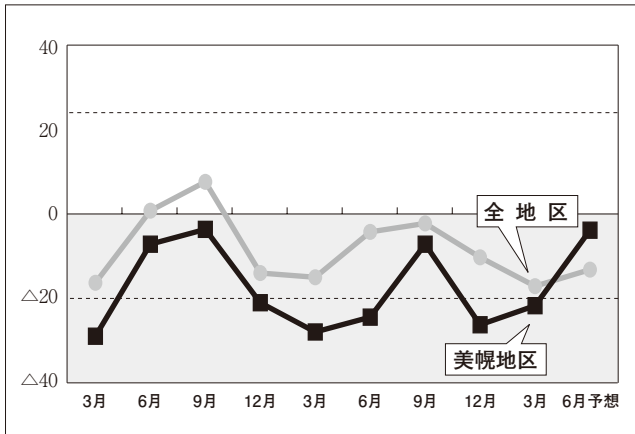
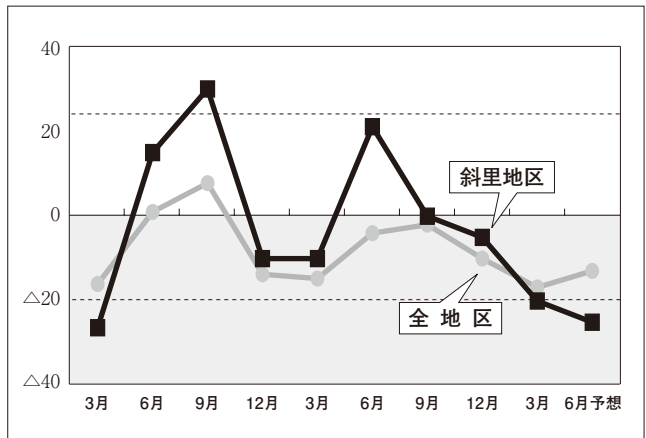
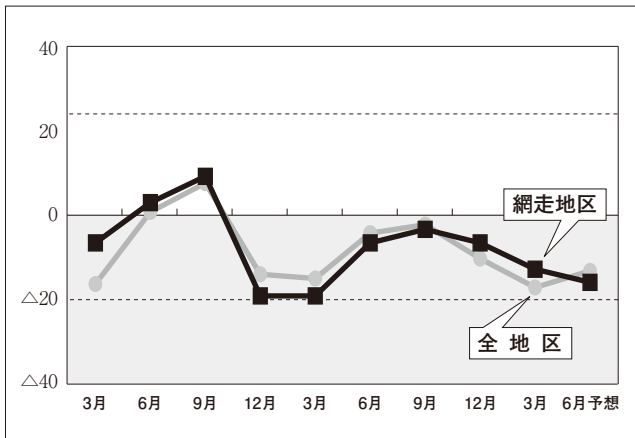
道内景況 D I 値は横ばい

日銀短観 業況判断DI (道内)		2024年				2025年				2026年	
		3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
製造業		9	10	2	6	8	5	4	8	5	6
非製造業		15	19	23	24	24	21	16	16	18	10
全産業		13	17	18	19	20	18	14	15	14	10

■ 日本銀行札幌支店が発表した2026年3月期の日銀短観道内集計（対象436社、回答率99.1%）によりますと、道内の業況判断指数（D I）は、2025年12月の前回調査結果（プラス15）より1ポイント減少のプラス14となりました。

業況判断D I の推移 (地区別)

地区区分	2024年				2025年				2026年	
	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
網走地区	△6.3	3.2	9.4	△18.8	△18.8	△6.3	△3.1	△6.3	△12.5	△15.6
斜里地区	△26.3	15.0	30.0	△10.0	△10.0	21.1	0.0	△5.0	△20.0	△25.0
美幌地区	△28.6	△6.9	△3.4	△20.7	△27.6	△24.1	△6.9	△25.9	△21.4	△3.6
北見地区	△4.8	△4.8	0.0	0.0	4.8	4.8	4.8	0.0	△14.3	△9.5
全地区集計	△16.0	1.0	7.8	△13.7	△14.7	△4.0	△2.0	△10.0	△16.8	△12.9



☆オホーツク総合振興局管内企業を「網走地区」(網走市内)、「斜里地区」(斜里町・小清水町・清里町内)、「美幌地区」(美幌町・大空町・津別町内)、「北見地区」(常呂を含む北見市内)に区分して業況判断結果を分析しております。

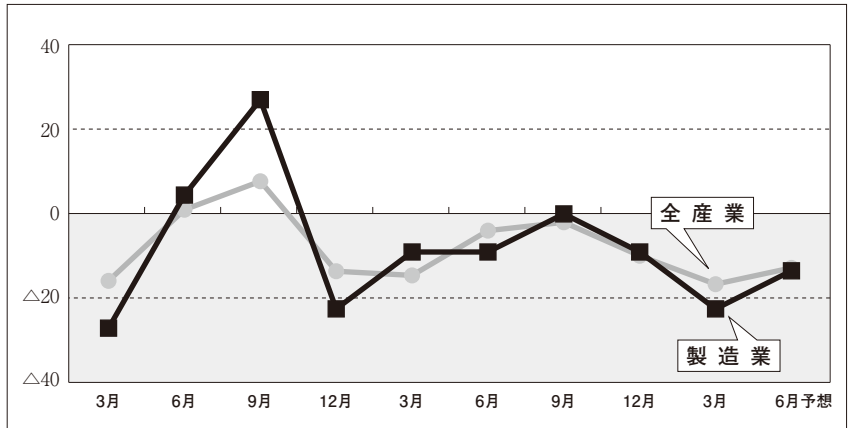
業況判断D I の推移 (業種別)

業種区分	2024年				2025年				2026年	
	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
製造業	△27.3	4.5	27.3	△22.7	△9.1	△9.1	0.0	△9.1	△22.7	△13.6
建設業	△19.2	△8.0	△3.8	△11.5	△19.2	0.0	0.0	△11.5	△23.1	△3.8
卸売・小売業	△17.6	0.0	△2.8	△13.9	△13.9	0.0	8.3	△5.9	△11.4	△14.3
サービス業	5.6	11.1	22.2	△5.6	△16.7	△11.1	△27.8	△16.7	△11.1	△22.2
全業種集計	△16.0	1.0	7.8	△13.7	△14.7	△4.0	△2.0	△10.0	△16.8	△12.9

製造業 (対象22先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	13.6	50.0	36.4	△22.7
次期予測	4.5	77.3	18.2	△13.6



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	0.0	90.5	9.5	△9.5
次期予測	0.0	90.0	10.0	△10.0

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	27.3	59.1	13.6	13.6
次期予測	33.3	57.1	9.5	23.8

仕入価格

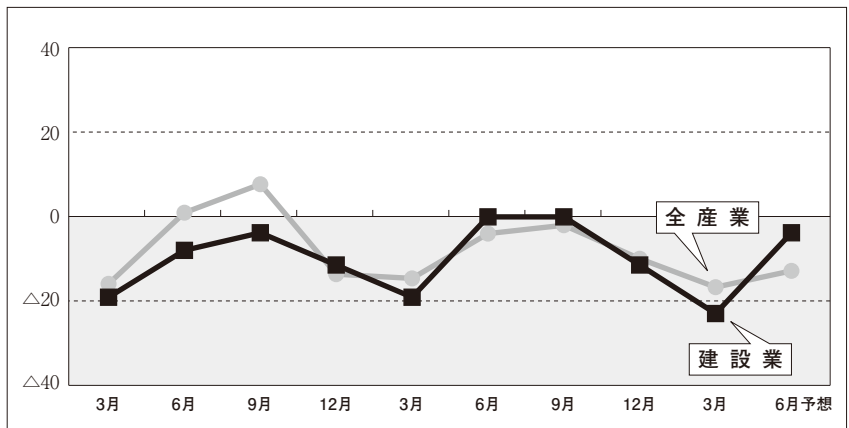
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	40.9	54.5	4.5	36.4
次期予測	47.6	47.6	4.8	42.9

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

建設業 (対象26先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	0.0	76.9	23.1	△23.1
次期予測	11.5	73.1	15.4	△3.8



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	4.2	91.7	4.2	0.0
次期予測	8.3	91.7	0.0	8.3

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	25.0	70.8	4.2	20.8
次期予測	20.8	79.2	0.0	20.8

仕入価格

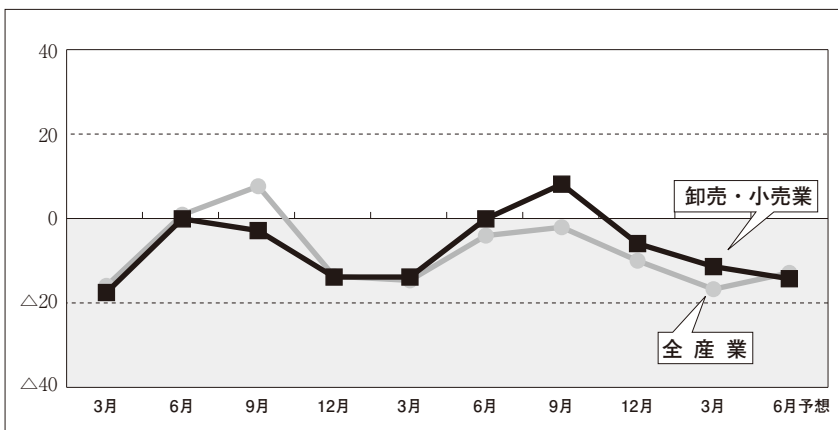
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	48.0	52.0	0.0	48.0
次期予測	52.0	48.0	0.0	52.0

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

卸売・小売業（対象35先）

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	8.6	71.4	20.0	△11.4
次期予測	5.7	74.3	20.0	△14.3



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	2.9	97.1	0.0	2.9
次期予測	2.9	97.1	0.0	2.9

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	38.2	58.8	2.9	35.3
次期予測	41.2	58.8	0.0	41.2

仕入価格

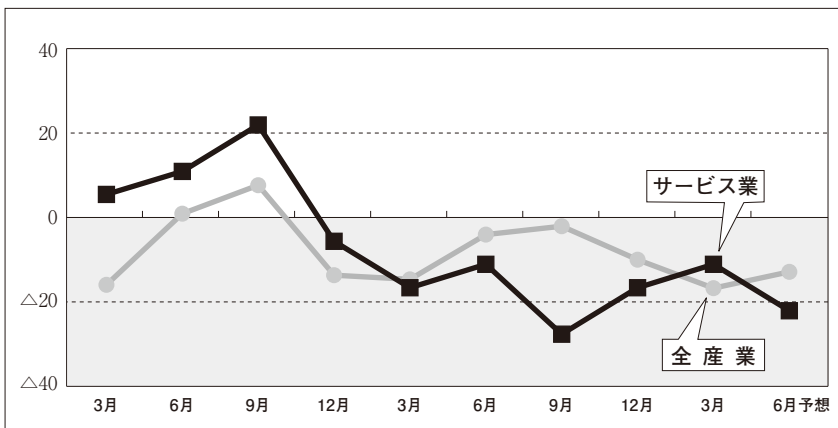
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	52.9	44.1	2.9	50.0
次期予測	50.0	47.1	2.9	47.1

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

サービス業（対象18先）

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	11.1	66.7	22.2	△11.1
次期予測	5.6	66.7	27.8	△22.2



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	5.9	88.2	5.9	0.0
次期予測	11.8	82.4	5.9	5.9

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	11.8	76.5	11.8	0.0
次期予測	23.5	70.6	5.9	17.6

仕入価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	61.1	33.3	5.6	55.6
次期予測	66.7	33.3	0.0	66.7

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

経営上の問題点

2026年3月期調査回答	(回答割合)	前回 (2025年12月)	前々回 (2025年9月)
1位 仕入商品又は原材料の値上り	(51.5%)	← 1位 (50.5%)	← 1位 (47.1%)
2位 売上又は受注の停滞・減少	(45.5%)	← 2位 (43.6%)	← 2位 (45.1%)
3位 従業員の確保難 (人手不足)	(29.7%)	← 3位 (29.7%)	← 3位 (34.3%)

※複数回答による回答割合上位3項目

「仕入商品又は原材料の値上り」が1位、「売上又は受注の停滞・減少」が2位、「従業員の確保難 (人手不足)」が3位となりました。

「中小企業経営者のライフデザイン」

本特別調査は、信金中央金庫の地域・中小企業研究所が四半期毎に実施している定例調査の特別調査項目について、当庫取引先企業に同一内容のアンケート調査を実施したものです（101社中101社から回答）。（2026年3月調査）

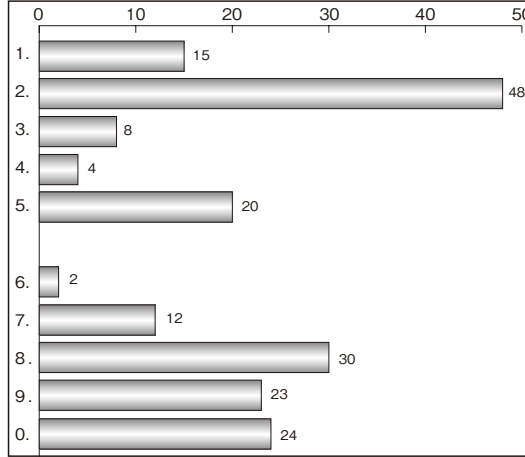
問1. 社長(代表者)は、今後の10年先の自社の経営について、どのように展望していらっしゃいますか。1～5の中からお答えください。併せて、現在の社長(代表者)の年齢階層を下記の6～0の中から1つ選んでお答えください。

10年先の自社の経営展望

1. 事業拡大
2. 現状維持・横ばい
3. 事業縮小
4. 廃業・事業譲渡予定
5. わからない

社長(代表者)の年齢階層

6. 20歳代、30歳代
7. 40歳代
8. 50歳代
9. 60歳代
0. 70歳代以上



今後10年先の自社の経営展望に関する問いについて、「現状維持・横ばい」との回答が約半数を占め、「事業拡大」との回答は1割弱に留まります。また、社長(代表者)の年齢階層では「50歳代」との回答が3割を占め、一方「60歳代」、「70歳以上」の回答は全体の約半数に上ります。

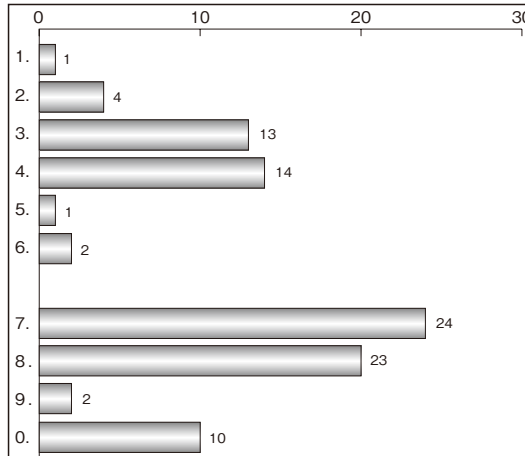
問2. 社長(代表者)は、経営者としていつ頃まで現役を続けたいとお考えですか。具体的な年齢の目途がある方は1～6の中から、そうでない方は7～0の中から、最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

具体的な年齢の目途がある

1. 60歳未満
2. 60～64歳
3. 65～69歳
4. 70～74歳
5. 75～79歳
6. 80歳以上

具体的な年齢の目途はない

7. 健康が続く限り生涯現役
8. 後継者に託せるようになるまでは現役
9. 生活資金の見通しがつくまで現役
0. まったく考えていない



経営者として、いつ頃まで現役を続けられるかとの問いについて、具体的に年齢の目途がある方では「70～74歳」との回答が最も多く、次に「65～69歳」との回答が挙げられております。一方、具体的な年齢の目途がない方では「健康が続く限り生涯現役」等と回答されております。

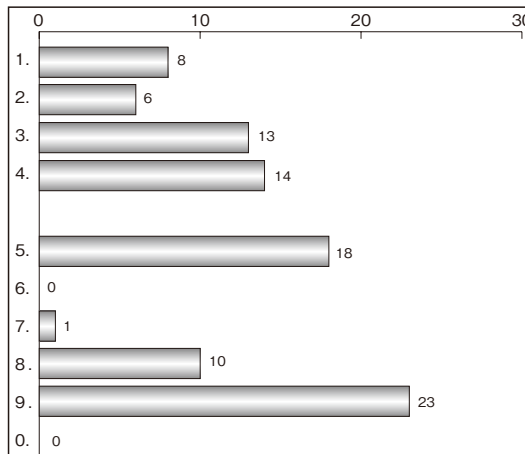
問3. 社長(代表者)は、経営者を引退した後の生活資金についてどのようにお考えですか。最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

十分だと思う

1. 貯蓄・資産がすでに十分にある
2. 会社からの退職金が見込める
3. 年金・保険が見込める
4. 何とかなる

まだ不十分だと思う

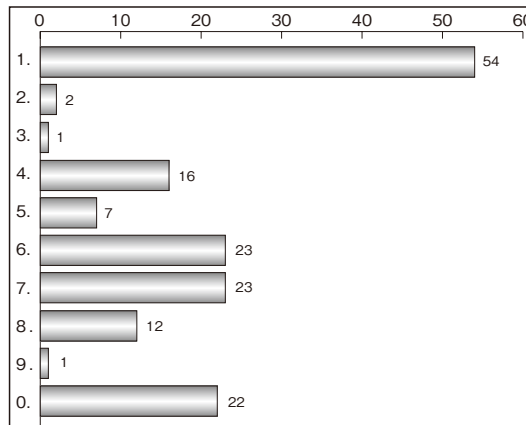
5. 貯蓄・資産が十分ではない
6. 会社からの退職金が見込めない
7. 年金・保険が見込めない
8. 何とか不安である
9. まだ考えていない
0. 引退しない



経営者を引退した後の生活資金に関する問いについて、「まだ考えていない」との回答が最も多い結果となりました。一方、「何とかなる」、「年金・保険が見込める」との回答が全体の約3割となっております。

問4. 社長(代表者)は、個人としてどのような資産管理・運用をしていらっしゃいますか。下記の1～0の中から主なものについて3つ以内で選んでお答えください。

1. 預貯金(円貨)
2. 外貨預金
3. 債券(国債・社債等)
4. 投資信託
5. 株式
6. 不動産
7. 個人年金保険
8. 共済等その他保険商品
9. 仮想通貨
0. 何もしていない



個人として、どのような資産管理・運用されているかとの問いに対し、「預貯金(円貨)」との回答が半数を占め、次に「不動産」、「個人年金保険」との回答が挙げられております。一方、「何もしていない」との回答が2割となっております。

特別設問

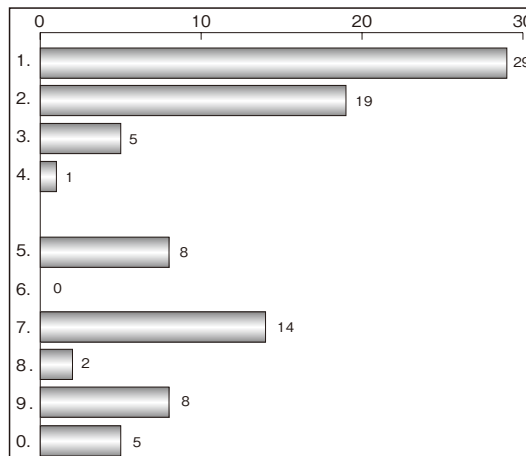
問5. 貴社では、人材定着などに向けて、2026年中に賃金(定期昇給分除く、賞与や一時金除く)の引上げを実施(実施予定を含む)しますか。引上げる場合はその賃金引上げ率について1から4の中から1つ選んでお答えください。また、引上げない場合はその理由について5から0の中から1つ選んでお答えください。

引上げ

1. 0%以上2%未満
2. 2%以上4%未満
3. 4%以上6%未満
4. 6%以上

引上げない

5. 賃上げに見合う価格転嫁ができてない
6. 同業や同地域内の他社が上げていない
7. 今後の業績見通しが不透明
8. 売上の低迷や伸び悩み
9. これまでに賃金を引上げ済み
0. 自社に従業員はいない(家族経営など)



人材定着などに向けて、2026年中の賃金引上げに関する問いについて、引上げる場合は「0%以上2%未満」との回答が全体の約3割を占め、次に「2%以上4%未満」との回答が挙げられております。一方、引上げない場合の理由として、「今後の業績見通しが不透明」、「これまでに賃金を引上げ済み」との回答が2割に上ります。

あほしんきん 掲示板～地域情報とお知らせコーナー～



観光情報：流氷初日が1月22日と昨年より24日早く、接岸初日が2月1日で昨年より16日早かったこともあり、流氷観光砕氷船おーろらの乗船者数は3月末時点で78,898人となり、前年比121.7%と好調でありました。

おかげさまで100周年

～感謝の心を礎に かけがえのない街と 輝く未来へ～



網走信用金庫は2026年3月6日に創立100周年を迎えました。





のうだいレポート

『網走産「魚醤」の販路拡大支援プロジェクト』

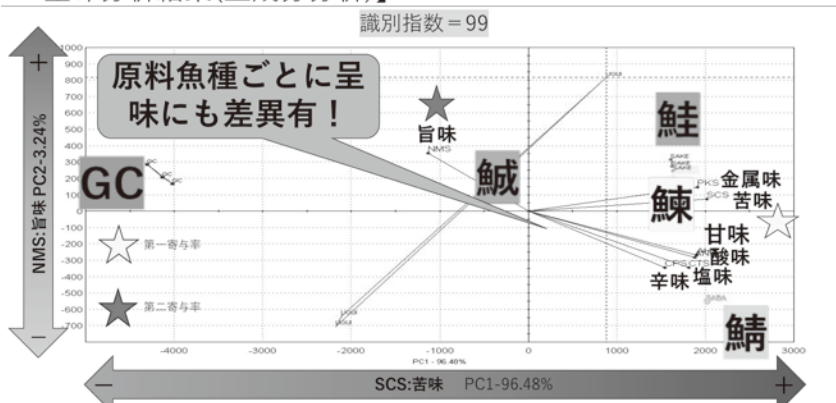
東京農業大学 生物産業学部 自然資源経営学科

農林漁業が持続的に発展するためには、激変する環境変化に対応しながら利益を生み出すビジネスモデルの構築が必要です。生産にとどまらず、加工・販売・サービスへと事業を広げる「6次産業化」や販売拡大による地域経済の活性化も重要です。

網走市の漁業者4名で起業した「合同会社ボンモイ（代表・川内剛）」では、主要漁獲魚類を活用した「ボンモイ魚醤」を商品化しました。事業拡大には量産化と販路開拓が必要です。

こうした課題を踏まえ、自然資源経営学科の農業創生研究室では2024年度より「網走産「魚醤」の販路拡大支援プロジェクト」を開始しました。魚醤は高単価ながら、商品の背景にある物語性や地域資源としての強みを打ち出すことで市場開拓の余地は大きく、サケ・ニシン・ウグイ・サバの4種類それぞれに味や香りの明確な個性がある点も魅力です。食香粧化学科と連携した味や香りの分析により、これらの特徴を生かした販路開拓を進めるために、学生による飲食店へのアンケート調査なども実施しています。消費者の食卓を豊かにするとともに、地域の6次産業化のモデルケースを目指します。

【呈味識別センサーASTREEにて測定した各種魚醤油及びGCの呈味分析結果(主成分分析)】



【お問い合わせ先】

事務局：地域課題戦略推進協議会
「未来を考える戦略センター」
北海道網走市八坂196
東京農業大学生物産業学部2号館2F
TEL:0152-48-3882
FAX:0152-48-2940
E-mail : mirai-c2@nodai.ac.jp

地域課題戦略推進協議会構成団体

- ・東京農業大学
- ・網走市
- ・網走商工会議所
- ・オホーツク網走農業協同組合
- ・網走漁業協同組合
- ・西網走漁業協同組合
- ・一般社団法人網走市観光協会
- ・網走信用金庫

店舗のごあんない

本店 (駅前支店)	〒093-0014 網走市南4条西1丁目8番地	☎(0152)43-3111
斜里支店	〒099-4112 斜里郡斜里町港町2番地48	☎(0152)23-3111
美幌支店 (稲美支店)	〒092-0050 網走郡美幌町字大通北3丁目12番地の1	☎(0152)73-2161
常呂支店	〒093-0210 北見市常呂町字常呂325番地16	☎(0152)54-2304
小清水支店	〒099-3642 斜里郡小清水町南町2丁目1番10号	☎(0152)62-2221
清里支店	〒099-4406 斜里郡清里町水元町16番地2	☎(0152)25-2311
女満別支店	〒099-2323 網走郡大空町女満別西3条4丁目2番6号	☎(0152)74-2171
東藻琴支店	〒099-3293 網走郡大空町東藻琴360番地の1大空町東藻琴総合支所内	☎(0152)66-2311
北見支店 (北進支店)	〒090-0044 北見市北4条西4丁目14番地	☎(0157)23-7366
津別支店	〒092-0231 網走郡津別町字大通39番地1	☎(0152)76-2101
釧路支店	〒085-0032 釧路市新栄町3番13号	☎(0154)24-0165
釧路北支店	〒085-0057 釧路市愛国西1丁目24番17号	☎(0154)38-3111
駒場支店 (潮見支店)	〒093-0035 網走市駒場南4丁目4番3号	☎(0152)45-3111
帯広支店	〒080-0015 帯広市西5条南14丁目4番地1	☎(0155)21-3111
音更支店	〒080-0301 河東郡音更町木野大通西10丁目1番地7	☎(0155)30-2100

※駅前支店は本店内に、稲美支店は美幌支店内に、北進支店は北見支店内に、潮見支店は駒場支店内に移転しております。

昼休み導入店舗のご案内

当金庫では昼休みを導入している店舗がございます。お客さまにはご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○駒場支店（潮見支店）、斜里支店、美幌支店（稲美支店）、常呂支店、小清水支店、清里支店、女満別支店、東藻琴支店、津別支店、釧路北支店、音更支店

平日 午前の営業9:00～11:30、午後の営業12:30～15:00（昼休み11:30～12:30）

○釧路支店、帯広支店

平日 午前の営業9:00～12:30、午後の営業13:30～15:00（昼休み12:30～13:30）

※ATMコーナーは昼休み時間中もご利用いただけます。



<ホームページ> <https://www.shinkin.co.jp/abashiri/>



この印刷物は再生紙を使用しています。